

郵便等による不在者投票に係る衆議院議員総選挙等の対応について

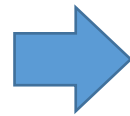
1. 概要

コロナウイルス陽性者や体が不自由等で自宅から出ることが出来ない選挙人（以下選挙人という。）による、令和6年10月27日施行の第50回衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の投票に関する取り扱いについて、選挙人、郵便局員、村民の安心・安全を確保する観点から、次の取り扱いの徹底についてご協力お願い致します。

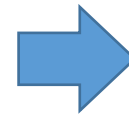
- ① 非接触の差出方法として**ポストに投函していただくこと。**
- ② **選挙人においては、手袋着用・消毒等を徹底の上、投票用紙への記入、封入等作業をいただくこと。**
- ③ **ファスナー付きの透明ケース等に入れて、外装について消毒の上、投函していただくこと。**



重傷者（コロナ等）



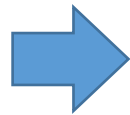
選挙管理委員会へ連絡し、
投票用紙を請求（本人）



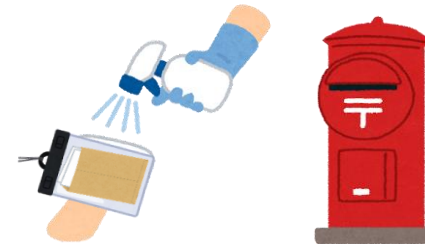
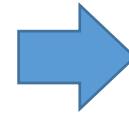
投票用紙と返送パッケージが
届きます



記入前に、手指消毒を行い
付属の手袋を装着



投票用紙に記入（本人）



投函前に付属のメッシュバック
を消毒し、投函する
（投函者は本人以外でも可）

※投票用紙一式の内容

1. 投票用紙（衆院小選挙区、比例代表、最高裁判官）
2. 郵便等による不在者投票内封筒
3. 郵便等による不在者投票外封筒
4. ゴム手袋
5. 外装ケース（メッシュバック）
6. 鉛筆